

井尻公民館だより

(2023年10月1日発行)

<令和5年10月号>

(第235号)

<連絡・問い合わせ先>館長 窪田 道忠 ()
主事 相澤陸奥実 ()

秋風のふけども青し栗のいが 松尾芭蕉



日中うるさい程鳴いていた蝉の合唱も少なくなり、今は夜の合奏団の虫の響きが伝わって来ています。

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われるが、9月後半過ぎても残暑状態です。世界では、ハワイでの野山大火、モロッコでの大地震、国家分裂状態のリビアを襲った大雨による大洪水。各々、多くの尊い命が失われている被害が出てしまっております。地球温暖化での異常気象などなど不安事がよぎります。

いよいよ本格的な秋の訪れです。野には赤とんぼが飛び回り、コスモスが快い秋風に揺れ心地よく感じさせてくれます。スポーツに芸術と色々事に挑戦して気分転換をしましょう。

絵手紙愛好会 中村廣一

防災訓練

コロナも「5類」に変わり、中止されていた各行事も再開されてきました。

9月3日、各地での防災訓練が行われました。三日市場下区は下市場公会堂裏で上井尻地区は井尻公民館大ホールでそれぞれ訓練が実施されました。



8月の活動報告

8月18日に井尻地区食生活改善委員会の協力のもと、「こども料理教室」を行いました。井尻小、39名の多く児童の参加が有りました。キュウリの皮をむき、玉ねぎを切り、サラダ作り、中華スープ作りと、最後にはそれぞれが、さけフレークのおにぎりを頑張って作り上げ完成です。

和室に集まり楽しい食事会。スープのお替りの続出もありました。皆、完食でしたよ。

多くの食改委員の皆様には大変お世話になりました、ありがとうございました。



令和5年度 井尻公民館 「作品展」

次のような日程・内容で行いますので、大勢の方々の作品展への出品をお願いします。また鑑賞への参加もお待ちしております。

- *月 日 令和5年 10月28日(土)～29日(日)
- *場 所 公民館 2階 ホール
- *時 間 両日とも 午前9時～午後4時まで

*ライブコンサートは、29日(日)午後1時～ 体育館で行います

*展示作品募集

絵画・絵手紙・写真・書道・手芸・陶芸・版画・生け花
千切り絵・押し絵・さやか人形・俳句・川柳・短歌
他工作物

例年参加して頂いている井尻小学校の4年生、5年生、6年生の作品も今回も展示参加して頂く事となっております。

*展示品の搬入

10月27日(金)午前9:00～午後3:00までに受付でチェックを受け2階ホールへ持参して下さい。

自分の作品には必ず名前を付けておいてください。

*展示品の搬出

10月29日(日)午後4:00過ぎから

なお、搬入・搬出が困難な方は、館長・窪田()
主事・相澤()がお手伝いしますので、遠慮なく申し出て下さい。

(川柳)

(井尻公民館川柳愛好会) 2023/8/25

波高し海水戻す数十年
球児等も波打つ鼓動甲子園
寝言だと思ひ諦め波立てず
おれおまえ波に実もまれて丸くなり
波風は人の世でも巻き起こる
大丈夫脳波が少しゆるいだけ
波風を立てずにそっと生きる今
熱波はね苛める地球のお返しさ
周波数合わせて夫婦五十年

(久保 晃)
(三井厚子)
(田辺たみ子)
(古屋典子)
(雨宮江身子)
(石垣まさ子)
(中村廣一)
(関口正次)
(飯島武志)

(俳句)

(井尻公民館俳句愛好会) 2023/9/10

倒木に排む重機や秋の風
椿の実子の泣き声の飴のやう
静けさや洋上一筋月の道
椿の実裂けて余生の彩重ね
椿の実生家の行く末案じるや
椿の実いないないばあして爆ぜにけり
ままごとの客をもてなす椿の実

(飯島武志)
(野村可ね子)
(飯島和子)
(増田英仁)
(小林昂平)
(鶴田光子)
(三柵 淳)

(短歌)

(古屋和子)

虫の声明け方よりか賑々し
とんぼも群れてようやく秋や
長月に百年前の震災の
特集ありて地震は怖し

(久保 晃)

タイマーが切れて暑さに目を覚ます
あの敗戦の悪夢は消えず

鬼の目に涙溢れる時もある
満蒙開拓敗戦秘話に

